

薬物問題をもつ女性の 治療と支援に携わる 医療従事者研修

本研修は、薬物問題をもつ女性の治療と支援に携わる医療従事者

(医師・看護師・心理士・ソーシャルワーカー等)を対象としたものです。

厚生労働省「令和8年度依存症に関する調査研究事業」の助成を受け、

「女性薬物依存症者の回復支援に関する研究」の一環として開催しています。

2026年

日時

6月26日(金)

10:00—17:00

場所

AP品川

〒108-0075 東京都港区港南1-6-31 品川東急ビル8F
(JR線「品川駅」港南口より徒歩6分)

〈対象〉医療従事者

〈定員〉先着60名(申し込み順となりますので、早めにお申し込みください)

〈参加費〉無料

〈主催〉国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

NCNP薬物依存研究部

検索

➡「研修案内」をご覧ください。

スケジュール

- 10:00-10:05 開会の挨拶
国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 部長 松本 俊彦
- 10:05-12:00 「依存の問題を抱える女性への援助
——トラウマやアタッチメントの問題を中心に」
(講師) 筑波大学医学医療系 准教授 森田 展彰
- 13:00-14:00 「ジェンダーの視点からみる女性の薬物依存」
(講師) NPO法人リカバリー代表/国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 薬物依存研究部 客員研究員 大嶋 栄子
- 14:10-15:00 「SeRAプログラムとファシリテーションマニュアルについて」
- 15:20-16:20 ファシリテーションのデモンストレーション、質疑応答
- 16:20-17:00 全体の振り返り



申込方法

2026年6月12日(金) 23:59までに、
以下のGoogleフォームからお申し込みください。

Google フォーム▶

